

# 講演「羽山信宏のエンジニアの魂」

## ■ ご案内

- 2014年7月のセミナー開始以来、50を超える企業・イベントの講演会で延べ7200名にご参加いただき、いずれも大変ご好評をいただいている、弊社特別アドバイザー羽山信宏の講演です
- 羽山自身が携わってきたエンジンの開発経験をもとに、現場の生々しいトピックを織り交ぜ、開発とは、エンジニアとはどうあるべきかを考えていただくために、大変示唆に富んだ内容となっております
- 内容につきましては、技術開発の目標設定・開発組織の活性化・問題意識の醸成や、若手エンジニアの皆様の教育としてお役立ていただけるものと考えております

## ■ 講演概要



### 《形式》

従来の対面式に加え、オンラインでも実施

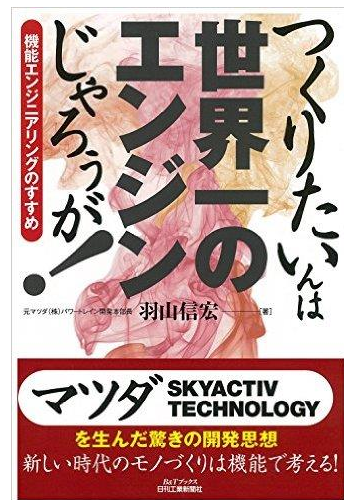
### 《対象》

製品企画・開発設計・実験・品質保証に関わられるエンジニアの方、あるいはその組織の部門長・管理部門の方

### < 講師のご紹介 >

羽山 信宏 (はやま のぶひろ) 氏

- ・ 広島県広島市生まれ
- ・ 1974年 東洋工業株式会社 (現マツダ株式会社) 入社
- ・ パワートレイン実研部長、開発センター長等歴任
- ・ 2002年 執行役員パワートレイン開発本部長
- ・ 2009年 取締役執行役員専務
- ・ 2010年 退任
- ・ 2014年 株式会社ISIDエンジニアリング特別顧問就任
- ・ 2022年 株式会社電通国際情報サービス特別アドバイザー就任
- ・ 2024年 株式会社電通総研特別アドバイザー就任



羽山信宏 著  
2014年 日刊工業新聞社 刊

## ■ 講演をご聴講いただくことの意義

### 個人レベル

- ✓ 成功体験の裏側にある技術者魂や思いに触れ、自身の業務に対するモチベーションを引き出せる
- ✓ 他社事例を聞き、自身の業務を振り返ることで、意識改革に繋がる気付きを得られる
- ✓ 技術の理想を掲げ、その本質を追求し、目的を達成するためのシナリオ策定の考え方を学べる

### 組織レベル

- ✓ 他社での開発の生の声を聞くことで、自社プロセスや組織間の課題に対する気付きを得られる
- ✓ 自社の将来像を想像し、組織のあるべき姿や、マネジメントのあり方、そして、今後の活動の指針につながるヒントを得られる

## < 過去の講演に参加されたお客様の声 >

あらためて自分を振り返る良い機会になりました  
特に「最近、技術で何か感動したか?」「自分は、どんなエンジニアになりたいか?」は強く印象に残る問いかけでした



製品開発する上での「考え方・モノの見方」について考えさせられる非常に素晴らしい講演でした  
特に「目標設定の大切さと達成のための技術シナリオ」についてのお話が印象に残りました



羽山さんの情熱が伝わってきました  
自分は常日頃、ここまでの情熱を持って仕事に向き合っているのか?  
自分がどんなエンジニアになって、何をやりたいのか?  
それを今一度考え直したいと思います。



本件に関する  
お問合せ

株式会社電通総研 人材育成・研修担当  
E-mail : g-ex-mhrd@group.dentsusoken.com

 電通総研